

や、ひこ 散歩ノート



株式会社 羽入田塗装店



▲村のシンボル「弥彦大鳥居」の塗装を行いました。

新潟県は雨が多く、夏も湿度が高くて、冬には雪が降り、1年を通して水への対策が不可欠です。また、近年は猛暑が続いており、遮熱塗料が力を発揮しています。社屋も遮熱塗料を塗り、夏場は冷房の効きが良くなり、光熱費を削減できました。

建

造物の保護と美観を担う株式会社羽入田塗装店（矢作）。

1984年（昭和59年）法人化
本社所在地：弥彦村大字矢作7301
電話：0256-94-2365
主な業務内容：塗装工事業



▲木材のアク洗い
お寺の木材が白木しらきに生まれ変わる！

羽入田塗装店は多くの資格を有し、日本塗装工業会にも加盟しているため、住宅リフォームも請負うことができます。最近では塗装の10年保証（要相談）も可能となりました。住宅のちょっとした相談事でも、1度羽入田塗装店の門を叩いてみてはいかがでしょうか。

「安全第一」で最高の品質を提供するようにと、社員含め、職人全員で意識を共有しています。これを実行するために普段からチーム一人ひとりの絆を大事にしているそうです。

高くて、冬には雪が降り、1年を通して水への対策が不可欠です。また、近年は猛暑が続いており、遮熱塗料が力を発揮しています。社屋も遮熱塗料を塗り、夏場は冷房の効きが良くなり、光熱費を削減できました。



お話を伺った
代表取締役の
羽入田義徳さん▶

「心・技・色」



日塗装は、技術と技能を大切にします。
全国2,300社が加盟する

一般社団法人 日本塗装工業会

〒150-0032 東京都渋谷区鷺谷町19-22（塗装会館）
<http://www.nittoso.or.jp>



村長席から



「村内の矢川に産卵のため遡上するサケの捕獲を禁止し、子どもたちの情操教育と観光のため何かできませんか」。

令和元年度最後の村政懇談会を、二月中旬、走出で開きました。その時、参加者のお一人から出された提案でした。翌日、役場の職員に調べてもらいました。その結果、国の法律で河川でのサケの捕獲は原則禁止されていることがわかりました。

同時に十五年前、東京での生活を切り上げ村に戻った時、心が震えるような感動を覚えた事を思い出しました。一つは冬になると村の田んぼに白鳥が飛来することでした。もう一つは村内の矢川にサケが産卵のため毎年上ってくることでした。上ってきたサケは祓川や湯川で卵を産んでいるようです。

私たちの弥彦村は秋になるとサケが日本海から遡上し、冬になると田んぼの落ち穂をついばむため白鳥がやってくるピククリするような素晴らしい郷土なのです。人々に感動を与えてくれる村なのです。村をあげてサケと白鳥を守る活動を立ち上げたいと思いました。どなたか手をあげていただけませんか。

弥彦村長 小林豊彦